

議員提出第7号議案

品川上空を飛行する羽田新飛行ルート計画決定に関する決議
上記の議案を会議規則第14条第1項の規定により提出する。

令和元年9月20日

提出者

大 沢 真 一 石 田 秀 男
若 林 ひろき

賛成者

大倉 たかひろ 渡 部 茂
高 橋 伸 明 鈴 木 博
木 村 けんご 横 山 由香理
松 澤 和 昌 せ お 麻 里
鈴 木 真 澄 本 多 健 信
芹 澤 裕次郎 湯 澤 一 貴
西 村 直 子 小 芝 新
あくつ 広 王 塚本 よしひろ
新 妻 さえ子 たけうち 忍
こんの 孝 子 つ る 伸一郎
高 橋 しんじ

品川区議会議長

渡 辺 裕 一 様

品川上空を飛行する羽田新飛行ルート計画決定に関する決議

品川区議会では、本年3月26日の定例会本会議において、「品川上空を飛行する羽田新飛行ルート計画に関する決議」を全会一致で可決し、現計画の再考を強く求めている。

品川区は、7月30日に開催された関係区市連絡会で、区民の不安の声と品川区議会の全会一致の決議を踏まえ、落下物対策、騒音環境軽減に向けた更なる取り組みと、区民への丁寧な説明、周知の継続実施、また、現飛行ルート案を固定化することがないように取り組むことを強く求めた。国からは、「飛行ルートのあり方については、騒音軽減等の観点から継続的に検討して参りたい」との回答があった。

国土交通大臣は、8月8日、羽田新飛行ルート計画の正式決定に関する発表を行った。その際、大臣は、「いただいた御意見・御要望をしっかりと受け止め、丁寧に対応する旨回答いたしました」と発言した。

品川区議会は国土交通省に対し、区民の不安払しょくにつながる効果的な対策の実施と、早急かつ具体的にルートの再考および固定化を避ける取り組みを示し、実行に移すことを強く求める。

以上、決議する。

令和 年 月 日

品 川 区 議 会